



目次：

講習会のお知らせ	1
パソコンテクニック	2
事務局通信	3
活動予定	3
編集後記	4

IT講習会 開催

IT講習会 受講生募集

8月に行われたIT講習会が好評だったため、冬にも講習会を企画いたしました。内容は恒例のwindowsの基本操作に始まり、お正月も近いということで年賀状の作成を2週にわたって盛り込んであります。今まで年賀状を手書きやコンビニで印刷していた人はこの機会にパソコンでの年賀状の作り方を覚えて、自分で作ってみてはいかがでしょうか？

日程は下記の通りです。

- 11月27日：年末に確認したい基本操作
windowsの基本操作
ファイルの操作、等
- 12月 4日：年賀状を作ろう1
Wordでの文章作成
年賀状作成の基礎
- 12月11日：年賀状を作ろう2
写真などを用いた年賀状作成

皆さんからの多数のご応募お待ちしております。なお、基本的に先着順になりますが、ノートパソコンを持参される方及び3日間共に参加できる方を優先いたします。

詳細：

- 場所：福島県青少年会館
- 時刻：9：00～16：00
- 定員：40名程度
- 受講料：各日3000円
- 主催：特定非営利活動法人
日本コンピューター振興協会（JCPA）
理事長 根本雅昭
- 問合せ：TEL 024-523-2677
E-mail dir@computer.or.jp



福島県青少年会館

トピック：

- 講習会のお知らせ
- 事務局通信

パソコンワンポイントテクニック

今回はコンピュータウイルスについてのお話です。

コンピュータウイルスとは、パソコンに悪影響を与えるように作られたプログラムのことです。ウイルスは、主にメールやWebページなどのインターネット経由で侵入し、感染します。特に、メールに添付されてきたプログラムを実行してしまい、感染してしまう例が多くなっています。それでは、ウイルスはどのような悪影響をもたらすのでしょうか。分かりやすいものとしては、ファイルを消されてしまう、パソコンが遅くなったり動かなくなったりする、といった直接的な被害が挙げられます。また、ウイルス自身がウイルス付きメールを他のパソコンに送ったり、他のパソコンを攻撃する踏み台にしてしまうというものもあります。この場合、自分のパソコンだけでなく他の人にも迷惑をかけてしまいます。会社内の1台のパソコンがウイルスに感染したために社内のすべてのパソコンがウイルスの被害を受けてしまったという例も報告されています。さらに、パソコン内の重要なファイルや情報を外部に流出させてしまう場合があり、パスワードやカード番号等の個人情報や機密文書の漏洩にもつながりかねません。

このように、ウイルスは一度感染してしまうと大きな被害を受けてしまいますので、これをいかに防ぐかがパソコンを使う上で重要な課題です。ウイルスの感染を防ぐには、まず、「不審なメールの添付ファイルは開かない」、「不審なソフトウェアを使わない」ということに気をつけましょう。また、お使いのパソコンを常に最新の状態に保つことが必要です。WindowsやMac OS Xでは、ウイルスの攻撃の対象となる脆弱性を直すアップデート（ソフトウェアの更新）が定期的に行われますので、これを確実に適用しましょう。さらに、ウイルスを防ぐための対策ソフトウェアを導入すれば、ウイルスに対する備えは万全です。ウイルス対策ソフトには市販のものが一般的ですが、無料で提供されているものもあります。

■ウイルス対策AVG

<http://atubon.hp.infoseek.co.jp/avg7.html>

■おじいちゃんのメモ - avast! 4 Antivirus

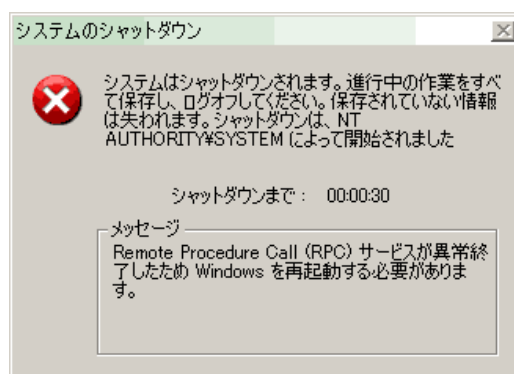
<http://www.iso-g.com/>

ウイルスに対する正しい知識を持ち、対策を行うことで被害を防ぎましょう。

ウイルスの例を1つ。

右図は2003年8月中旬に猛威を振るった、windowsに感染するコンピューターウイルス（ワーム）の症例です。

このウイルスの症状は自らのIPアドレスに近いアドレスをランダムに選び出し次々と攻撃を仕掛けるというものです。また、副作用として、感染するとこのようなダイアログが表示され、シャットダウンまでの時間が経過すると勝手にウィンドウズを再起動してしまうというウイルスです。しかも感染するとレジストリに自身を登録し、コンピュータが立ち上がるごとに起動するように設定をするので短時間のうちに異常終了と再起動を繰り返します。（引用：IT用語辞典）



このウイルスはMicrosoftからセキュリティ修正プログラムが出ているのできちんとwindows updateを行っていれば感染することはありません。



福島県青少年会館にて

コンピューターウイルスはきわめて危険です。



福島県青少年会館にて

事務局通信

今回から事務局の人にも何か一言書いてもらおう、ということで事務の方に書いていただきました。

早いもので、このNPO法人が設立されてから丸二年がたち、今年三年目に入りました。現在、十一月二十七日・十二月四日・十一日の三日間、福島市の青少年会館で「パソコンで年賀状を作ろう」と題した講習会を行なうため、生徒さんを募集中です。

今回の講習会で四度目の開催ですが、掲載して下さる、あるいは放送して下さるマスコミ各位の多大なお力添えのお陰で、生徒さんを募集することができ、また、講習会の様子をテレビのニュースや番組の中で紹介していただいたり、様々な方々のご支援をいただき、運営が成り立っていることに感謝申し上げます。また、皆様からのアドバイスなどありましたら、事務局へご連絡頂ければと思います。（事務）



塩川中にて

活動予定

◎11月末から3週に渡って福島県青少年会館でIT講習会。内容は予定していたwindowsの基本操作と年賀状の作成を行います。またほかにもデジカメの使い方などについても行う予定です。

◎検定試験の検定委員を正会員から募集中

◎恒例の塩川中でのIT講習会
早ければ11月から、1月頃まで毎週2回程度開催し、内容は、ホームページ作成などを予定しております。右図は去年の塩川中での写真ですがみんな、一生懸命取り組んでいる姿が見受けられます。

◎福島市でIT講習会
年度末の2006年2月か3月頃を予定しております。講習の内容はwindowsの基本操作にはじまり、ワードやエクセルなどの使い方を行う予定です。また、ほかにも要望があれば、ホームページの作り方やwebでの公開の仕方なども講習内容として盛り込みたいと思います。

訪問講習の受講生も随時募集中です。内容はご希望の内容を受講される方のレベルに応じて設定可能です。

さらに、IT講習会の開催要望も受付中です。企業の研修や学校関係機関などでの課外活動などにご利用頂けます。内容は、ご要望に応じて設定可能です。

また、全ての講習会で当法人の講習会を受講した事を証明する修了証を発行しています。

また、会報誌のほうは奇数月に発行していくつもりです。次回の発行のほうは1月1日になります。

今号から事務局のお話も載せてみました。



塩川中にて

<http://www.computer.or.jp>

JCPA

福島県福島市南向台一丁目10番地の1

電話 024 (523) 2677

FAX 024 (523) 2677

Email:dir@computer.or.jp(理事会)



特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会

日本コンピュータ振興協会は、不特定多数の人々にコンピュータなどの情報機器の教育や支援を行ない、情報社会の発展と社会教育の推進を図り、広く公益に貢献することを目的として設立された、特定非営利活動法人です。

編集後記

今回、皆様のご尽力のお陰で、第二号の会報誌を発行することが出来ました。ありがとうございます。今回は真水理事のパソコンを使う上でのテクニックなどをメインに構成し、IT講習会の記事も載せています。もし皆様から扱って欲しいコンピュータ関連のテーマなどございましたら、ドシドシお寄せ下さい。

ところで、今の季節は秋から冬への季節の変わり目です。肌寒い日々が続きますが、体調に留意してお過ごし下さい。そうそう、もうすぐスキーシーズンですね！（根本 雅昭）

前回の初号の会報誌発行から早くも2ヶ月が立ち、第二号の会報誌発行となりました。今回は忙しい上に体調を崩しているので少し内容が薄めな感じに…。次はもっと内容を充実させたいです。会員の皆様方も体に気をつけてお過ごしください。（阿久津 幸央）

当法人では随時、正会員・賛助会員を募集しております。

正会員

○この法人の目的に賛同して入会した、個人及び団体
○入会金2,000円、年会費一口1,000円（一口以上）

賛助会員

○この法人の事業を賛助するために入会した、個人及び団体
○入会金無料、年会費一口5,000円（一口以上）

加入したい方、またなにかご質問等ある方、左記の連絡先までお問い合わせください。

